

※保護者のご承諾をいただいた赤ちゃんを、
撮影・掲載しています。



あくあく育て

乳幼児健診

(平成23年2月18日=千寿苑
平成23年2月25日=清和保健センター)



山都町産のお茶を使った商品コンテストが2月22日に清和基幹集落センターで開催され、杉本由美さん(滝上)の「粉末ムースケーキ」がグランプリに輝きました。

このコンテストは、山都町が全国お茶品評会で産地賞を受賞したことを記念し、山都町茶振興会などが開催したもので、ふりかけなどの加工品やスイーツ、ぎょうざやコロッケなど幅広いジャンルの35品が出品されました。

杉本さんは茶の粉末を生地とクリームに練り込んだロールケーキ風のスイーツでグランプリを獲得。2位は「矢部茶のさとの冬景色」(植田智子さん)、3位は「やまと茶ムース」(岩永周子さん)でした。

審査委員長の佐々良清さん(熊本ホテルキャッスル取締役総料理長)は「多様な料理が並びその可能性を感じます。渋みなどの茶の特色を生かしたレシピ開発を今後も期待したい。」と審査の感想を語りました。

山都町茶振興会では、商品のレシピ集を発行して広めると同時に、新たな商品開発につなげたいと話していました。

グランプリに 「粉末ムースケーキ」 お茶を使った商品コンテスト



グランプリの「粉末ムースケーキ」(手前)、2位の「矢部茶のさとの冬景色」(左奥)、3位の「やまと茶ムース」(右奥)



10区、宇城市不知火町を力走する藤河建選手

郡市対抗駅伝で 上益城郡は惜しくも3位

山都町から5選手が出場

2月13日、天草市役所前をスタート、熊本市のびぶれす熊日会館前をゴールとする第37回郡市対抗熊日駅伝大会が行われました。山都町からは2区(7.7km)に渡邊大樹選手(開新高校、須原、3区(11.7km)に山村隼選手(九州学院高校、菅尾、4区(11.7km)に藤本和秀選手(五ヶ瀬ワイナリー、菅尾)、10区(7.3km)に藤河建選手(長崎大学、郷野原)、14区(4.7km)に橋本和也選手(陸上自衛隊、二瀬本)が出場し、上益城郡のたすきを繋ぎました。

昨年優勝した上益城郡チームは、各選手の手を尽くした走りも届かず、5時間30分02秒というタイムで、今回は惜しくも3位という結果でした。